

令和7年7月2日 江戸川区立鹿骨松本小学校

暑い日が続き、夏本番が近づいてきました。もうすぐ待ちに待った夏休みです。行きたいところ、やりたいこと、たくさん計画を立てていることでしょう。水分補給や体調管理に気を付け、暑い変を元気に過ごしましょう。



人の体の約60%は、水分だと言われています。気温が高く、よく汗をかく夏は、体の中の水分が失われやすい時期です。水分補給をこまめに行うことは、熱中症や体調不良を防ぐためにとても大切です。

#### みず からだ なか なに 水は体の中で何をしている?

暑い日には、いらない熱を汗として体の外に出し、体温 を調節する役割があります。



#### すいぶんほきゅう 水分補給のポイント

### 1 こまめに水分補給をしましょう。

のどが渇いていなくても、①朝起きたとき、②運動をするとき、③入浴時、④就寝前には、 かい 水分を摂ってください。また、20分に1回は、コップ 1 杯の水分補給をしましょう。

#### 2 水やお茶で水分補給をしましょう。

情涼飲料水には、糖分が多く含まれており、肥満やむし歯などのリスクが高まります。普段の水分補給には水かお茶を飲みましょう。特に麦茶は、汗で失われたミネラルを補給できるため、おすすめです。

#### 3 塩分も忘れずに補給しましょう。

たくさん汗をかくと水分の他に塩分も失われてしまいます。塩分を含んだ飴やタブレットといっしょ。サバジんほきゅう 一緒に水分補給をすると効果的です。

# 気をつけよう!夏の感染症

夏は楽しい行事がたくさんありますが、暑さで体力を消耗しやすい時期でもあります。また、 プールの水などを媒介して、感染症が広がることも多いため、気を付けて過ごしましょう。

	てあしくちびょう 手足口病	ヘルパンギーナ	プール熱(咽頭結膜熱)
原因	コクサッキーウイルス エンテロウイルスなど	コクサッキーウイルス A 群など	アデノウイルス
世んぷくきかん潜伏期間	3~6 日	3~6 日	2~14日
かんせんけいる感染経路	でまっ せっしょく けいこう ふんこう 飛沫、接触、経口(糞口)	飛沫、接触、経口(糞口)	飛沫、接触
上上 <sup>うじょう</sup> 症 状	発熱 (軽度) 対がほう あか ほっしん 水疱や赤い発疹 (手のひらや足の裏、口の中など) こうないえん 口内炎がひどく食事が とれないことがある	とっぜん こうねっ 突然の高熱 (39℃以上) 突然の高熱 (39℃以上) のどの痛み がな すいほう かいよう のどの奥に水疱や潰瘍	こうねつ 高熱 (39~40°C) のどの痛み、頭痛 けつまくえん 結膜炎のような症状 (目のかゆみ、痛み、 じゅうけっ なみだ 充血、涙など)
とうこう めゃす 登校の目安	<sup>はつねつ</sup> 発熱などの症状がなく、	ぜんしんじょうたい あんてい 全身状態が安定している	症 状がなくなってから 2日経過するまで

## 夏休み中も続けよう(学校がある日と同じ生活習慣



がつこう 学校がある日と まな 同じ時間に起きる



ご飯を食べたあとは 歯みがき



学校がある日と同じ 時間にトイレに行く



毎日、適度に運動 ねつちゅうしょう たかり には注意!)



個人面談の際に保護者の方へ健康診断結果の一覧をお渡しします。
受診が必要な人には、すでにお知らせを配付しています。学校健康診断は問題や疑いがあるかをふるい分ける「スクリーニング」です。受診の結果、病気や異常がない場合もありますが、早期発見・治療のために受診をお願いします。まだ受診していな方は、夏休みを利用して受診するようにし、結果を学校まで提出してください。